

## RHEL-5 での zabbix が sudo を利用するための設定

- RHEL-5 では zabbix ユーザーは、標準設定では sudo を利用できない。
- sudo の設定を追加する。
- RHEL-4 では必要なかった。

### 症状

- zabbix ユーザーで sudo が利用できない。

```
# su -m zabbix -c "sudo jstat -gc `cat /var/run/tomcat5.pid` "  
sudo: sorry, you must have a tty to run sudo
```

### 原因

- man sudoers

tty がないとエコーが消せないなので、入力時にパスワードが現れてしまうのを防止するため

- RHEL-5 では sudo の設定ファイル /etc/sudoers に tty を要求する設定が追加されている。

```
Defaults    requiretty
```

### 設定

- zabbix の sudo 設定で requiretty を無効にする。
- コマンド

```
/usr/sbin/visudo
```

- 追加内容

```
# 20100705 nonaka for zabbix to monitor java tomcat5  
zabbix ALL=(root) NOPASSWD:/usr/bin/jstat -gc [0-9]*  
Defaults:zabbix    !requiretty
```